基本編①



スウォッチパネルを表示します。新規スウォッ チをクリックします。



2)-

スウォッチカラー名を「White」に設定します。 頭文字を必ず大文字にしてください。カラータ イブを「特色」に設定します。色の数値はお好 みで問題ないです。

※スウォッチカラー名は、大文字小文字

スウォッチオプション

名前: White

カラータイプ: 特色

С **т** М**д** У **т** К **т** 

カラーモード: CMYK

半角を正確に入力してください。

ホワイトにしたいオブジェクトへ、登録した スウォッチカラーを「塗り」や「線」にそれぞれ 割り当てればOKです。

(3)



基本編2

ホワイトインキによる白押さえの設定方法/Illustrator

**ホワイトインキの使用は必須ではありませんが、透明素材への印刷はホワイトインキを使用(白押さえ)をしなければ地の色が透けた状態になります。** ※作例はACカードの色紙に刷っていますが、考え方は一緒ですので、他の色紙でも同じ用に考えて問題ありません。

□ プレビュー (キャンセル)



制作事例①/Illustrator

応用編

※作例はACカードの色紙に刷っていますが、考え方は一緒ですので、他の色紙でも同じ用に考えて問題ありません。



## 刷り上がり

※作例はホワイトを2度刷りしています。



まずは仕上がりイメージでデザイン を進めていきます。



ホワイトにしたいオブジェクトに登録したスポットカ ラー「White」を割り当てます。ホワイトの上にある オブジェクトをすべて「乗算」にすると、白押さえにな ります。「HARE NHI」の文字は白ベタになります。



## Illustrator上でのパーツの構造② 白押えしたいパーツが2つ以上重なる場合

